

# 認め合い、つなぎ合い、支え合うまち北海道厚真町

厚真町が目指す重層的支援体制整備事業の取り組み目標

- 町全体の支援関係機関が既存の取り組みを有機的に活用した「包括的な支援体制」の構築
- 複雑化・複合化した地域住民の支援ニーズに対応できる包括的な支援体制の整備  
～だれひとり取り残されなずに暮らしつつげられる町づくりを目指していきます～

体制づくりの特徴

- 包括的な相談窓口体制
  - ・ 町と社協に包括化推進員を配置し行政と社協が一体的となることで双方の機能が有機的に高まっていくことを目指します。
- 多様な居場所づくり
  - ・ 居場所の新設と既存施設（例えば高齢者デイサービスでのこども食堂、こどもの活動拠点を併設）
  - ・ 既存の制度や対象者にとらわれない居場所の多様化
- 多機関連携の強化
  - ・ 定例（月1回）会議により情報の共有とコーディネートにより支援の円滑化を図ります。

イメージ図

4つの支え

高齢者支援  
障害者支援  
子育て支援  
生活困窮者支援

分野を超えてすべて受け止める  
包括的な支援体制

地域(住民が主体となっていきいきと暮らしあえるコミュニティ)

6つの充実

持続可能なこれからの地域づくり 多様な主体による連携したしくみ

つながりあえる関係 安心した暮らし 続けられる地域の活動

困りごとを抱える人に寄り添う

民生委員・  
〇〇委員

ボランティア  
団体

企業・商店

自治協

地域福祉ネットワーク会議

地域課題を解決する場

プラットフォーム

・ 地域課題や問題の共有  
・ ノウハウや機能、資源の共有  
・ 交流の場づくり

地域福祉  
コーディネーター

社会福祉法人

専門職

NPO法人

4つの安心

地域医療/健康づくり  
住まい/暮らし

## ②厚真町重層的支援体制整備事業実施体制

自治体概要（R5.3月末現在）

- ①人口 4,355人
- ②日常生活圏域 1圏域
- ③小学校2校 中学校2校

住民からの相談  
地域からの情報提供

### 包括的相談支援事業

- ・地域包括支援センター
- ・障害者相談支援センター
- ・利用者支援事業
- ・自立支援相談支援事業

### 継続的支援事業

（きっかけをつくるためにアウトリーチなど  
様々な手法で関わりを続ける）

- ・包括的相談支援事業の実施機関＋生活支援コ  
ーディネーター  
（委託）

### 多機関協働事業

住民課総合相談支援グループ  
厚真町社会福祉協議会  
相談包括化推進員

### 重層的 支援会議

（地域ケア会議）

### 参加支援事業

・支援のマッチング  
・利用後のフォロー

・既存の資源の活用  
・新規の資源を開発

### 地域づくり支援事業

- ・一般介護予防事業
- ・生活支援体制整備事業（協議体コーディネート事業）＋共助の基盤づくり事業
- ※生活支援コーディネーター（社会福祉協議会業務委託）
- ・地域活動支援センター（障がい）
- ・子育て支援拠点事業（子育て包括支援センター等）
- ・自立相談支援事業による地域づくり

○事業実施にあたり新たに町では基幹相談支援センター等機能強化事業及び自立支援相談事業（福祉事務所未設置町村）を委託により新設し、これまで以上に包括的な窓口体制となりました。また、継続的支援事業については、移行準備事業から参画いただいている町社協が継続して受託することで円滑に移行することができました。今後多様な町民の参加拠点の整備を進めていきます。

# ③包括的な相談支援体制の構築

包括的な相談支援体制のイメージ（主に市内における連携と地域課題の把握の流れについて）

